

木更津市健康づくり推進協議会委嘱状交付式及び令和 7 年度協議会 議事録			
開催日時	令和 7 年8月 7 日(木)14:00~15:30	会場	木更津市民総合福祉会館 第 1、第2研修室
出席者 欠席者 事務局	健康づくり推進協議会委員(17 名) 木更津市スポーツ協会 鈴木 晟夫 茅野健康推進課長 荒木係長、清水係長、 渡邊副主幹、子安副主幹、山口主任歯科衛生士		
事務局	<p>《 委嘱状交付式 開会 》 ただ今から令和 7 年度木更津市健康づくり推進協議会委嘱状交付式を行います。 昨年、2 年任期で委員をお願いしたところでございますが、6 名の委員に変更がありましたので、新たに委嘱状を交付させていただきます。 お名前を読み上げましたら、その場でご起立をお願いします。 ※新たに委員となる6名に向けて委嘱状を交付</p> <p>続きまして、令和 7 年度木更津市健康づくり推進協議会を開催いたします。 健康推進課長茅野よりご挨拶申し上げます。</p>		
茅野課長	<p>本日はご多用のところ、令和 7 年度第 1 回木更津市健康づくり推進協議会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。 皆様におかれましては、日頃より地域の健康づくりの推進にご尽力いただいておりますことに感謝申し上げます。 さて、令和 6 年 4 月よりスタートいたしました、本市の健康増進計画である、第 4 次健康きさらづ 21 は、開始から 1 年あまりが経過いたしました。 本計画は、市民の皆様が生涯を通じて健康で生き生きと暮らせるまちづくりを目指し、策定されたものです。 その実現に向けて、食生活や運動などの生活習慣の改善、生活習慣病の発症予防及び重症化予防の推進に加え、健康に関心が薄い人も、自然に健康になれるような社会環境の質の向上を図り、取り組みを推進していく必要があります。 本日の会議が、皆様に本計画の趣旨をご理解いただくとともに、今後の取り組みに向けて、関係機関の皆様との連携協力体制を築く貴重な機会となりますよう、どうぞ忌憚のないご意見ご提案をよろしく願いいたします。</p>		
事務局	<p>これより議事に入らせていただきます。 本日の会議は、委員 18 名中 17 名の出席をいただきましたので、木更津市健康づくり推進協議会要綱第 6 条第 2 項の規定により会議は成立いたしました。 なお、同要綱第 6 条第 1 項の規定により、会長は議長となることとされて、されております。 天野会長よろしく願いいたします。</p>		
天野会長	<p>《議題1 役員選出》 議題1 役員の選出でございます。 木更津市健康づくり推進協議会要綱第 5 条第 2 項で「会長及び副会長は委員の互選により定める」となっておりますが、委員の変更により現在副会長からなっております。いかがいたしましょうか。</p>		
北原委員	事務局一任でお願いします。		
天野会長	それでは事務長一任の声がありましたので、事務局から、案がありましたらお願いいたします。		
事務局	事務局案を発表させていただきます。副会長は、木更津市社会福祉協議会 鈴木清様をお願いしたいと考えております。		
天野会長	ただいま事務局案としまして副会長は木更津市社会福祉協議会鈴木清様とのことですか皆様いかがでしょうか。		

委員多数	異議なし
天野委員	異議なしの声がありました。本案について、ご承認される方は挙手を願いたい。 －挙手全員－
天野委員	副会長は鈴木清様にお願い致します。
事務局	<p>《議題2 第4次健康きさらづ 21 の概要説明》 議題2「第4次健康きさらづ 21 の概要説明」2つ基準値の概要説明を事務局より願います。</p> <p>「第4次健康きさらづ 21 の概要」についてご説明させていただきます。 「第4次健康きさらづ 21」の冊子の方をお手元にご用意ください。 まず初めに、計画の修正箇所がございます。 冊子 90 ページを開けてください。 こちらの健康目標につきまして、策定の際、現状値に誤りがございました。 本日配付させていただいております資料の数値に網掛けをしてあります部分が、修正となりました箇所になります。 お手数ですが、差し替えをお願いいたします。 それでは、概要のほうをご説明させていただきます。 令和6年3月に策定された本計画は、本市の健康増進に関する施策の基本方針となるものでございます。市民が生涯にわたって健康で生き生きと暮らせるまちづくりを目指し、国の第三次健康日本 21 の方針と整合性を図りながら策定いたしました。 冊子の2ページをご覧ください。計画の背景としまして、国の健康政策の概念図が示されております。国の土台部分には、社会環境の質の向上があり、これは従来の個人の努力だけではなく、誰もが自然に健康になれるような環境整備が、重要であることを示しています。例えば、地域で人と人との繋がりを持てる場づくりや、健康に関心が薄い層にも届くサービスの提供などが含まれます。 この上にある個人の行動と健康状態の改善は、食生活や運動習慣の見直し、生活習慣病の予防など、これまでの健康づくりの中心となってきた分野でございます。 これらを組み合わせることで、健康寿命の延伸と健康格差の縮小という目標の達成を目指します。 また、今回の計画では、ライフコースアプローチが新たに重視されております。 これは胎児期から老年期までの生涯を通じた健康づくりの考え方で、例えば妊婦への支援は、次世代の子どもの健康にも繋がるという視点でございます。これにより、より包括的で持続可能な健康施策が可能になります。 4ページをご覧ください。計画期間につきましては、国や県の計画に合わせ、令和6年度から令和17年度としております。 計画の内容と実際の状況に乖離がある場合は、中間の年であります令和11年度を目標に見直しを行います。 続きまして、36ページ。こちらからは、木更津市の現状と重点課題についてです。 市民アンケートや、第3次計画の評価、市の健康関連のデータをもとに、5つの重点課題を設定いたしました。 37ページに移ります。まず1つ目は、肥満対策の推進です。 本市の肥満の割合は、小中学生成人期において増加傾向であり、県平均より高い結果となっております。年代ごとの肥満者の割合としましては、男性は中学生から30歳代の間に、急激に肥満者が増加していること。50歳代の半数近くが肥満に該当しております。女性については、30歳代から緩やかに肥満者の増加が見られております。続きまして38ページ。肥満の原因については、県と比較しまして、本市は朝食欠食が多いこと、歩行活動は少ないことなどが挙げられます。対策を行うターゲットとしましては、学童期、思春期、成人とし、食事、運動、健診のアプローチが必要となります。肥満は心疾患の発症リスクを高めることから、小中学生で肥満が多いということは、次世代の若者の健康障害が危惧されますので、子どものころからの肥満対策の推進が重要と考えています。 2つ目は、39ページ。がん検診受診率向上による早期発見・早期治療です。 がんは早期発見、早期治療のため、定期的に検診を受診することが重要ですが、本市の受診率は限りなく県内ワーストに近く、低い状況です。 市民ががん検診の重要性を理解し、受診行動に結びつくよう、がんに関する知識の普及や、受診しやすい環境整備を検討し、受診率を向上させることが急務となっております。 3つ目は、40ページ。次世代に向けた規則正しい生活リズムの獲得の推進です。</p>

	<p>乳幼児期の早寝早起きは、脳の発達や将来の健康に影響するとされ、本市でも健診を通じて、「早寝早起き朝ごはん」を推奨してきました。しかし、3歳児健診では、21時までに就寝する子どもの割合が減少しており、成果が見られておりません。</p> <p>また、朝食をとらない習慣は、肥満や生活習慣病の原因となりますが、小中学生や30代で朝食欠食の割合が増加しており、悪化傾向にあります。</p> <p>こうした現状を踏まえ、望ましい生活習慣の定着に向けた支援の強化が必要です。続きまして4つ目、42ページをご覧ください。心疾患、慢性腎臓病、脳血管疾患予防の対策です。本市では、心疾患による死亡率が県より高く、特に40から64歳では22.2%と深刻です。また、腎不全による死亡も県より高く、慢性腎臓病の予防が重要です。脳血管疾患は死因としては高くないものの、要介護の原因の約40%を占めており、健康寿命の延伸には対策が必要です。</p> <p>5つ目は、44ページの方をご覧ください。成人期における歯科疾患予防の推進です。国のデータによりますと、歯を失う原因の第1は歯周病、第2は虫歯です。幼児期、学童期において、虫歯は年々減少傾向で、歯科疾患の予防が進んでいると言えますが、成人期では、歯周病、虫歯ともに減少傾向が見られておりません。</p> <p>このことから、乳幼児期からの取り組みはもちろんのこと、成人期の中でも、より早い時期に、歯周病や虫歯の発症予防の取り組みが必要です。続きまして46ページをご覧ください。これらの課題に対する具体的な取り組み方針が示されています。</p> <p>本市の目指すべきところは、国と同様に、健康寿命の延伸、健康格差の縮小です。47ページは、健康増進に取り組んでいくための体系図で、基本目標、取組の分野に関しましては、国の計画を踏まえた形となります。</p> <p>取組分野の中の上から2番目にあります、「健康な体づくり」は、本市独自のもので、次世代に向けた規則正しい生活リズムの獲得を目指しております。</p> <p>また、社会環境の質の向上については、最近の研究で、人と人の繋がりが強い地域に住んでいる人ほど、健康度も高いというようなデータもあり、コミュニティづくりや、歩きたくなるまちづくりなど、環境面からのアプローチも重要です。</p> <p>日本人の健康無関心層は7割を占めていると言われており、健康情報にほとんどアクセスしない層にも、効果的、効果的な施策が求められています。</p> <p>50ページからは先ほどの体系図の分野ごとに、現状、課題と取組の方向性、市民の取組、具体的な取組を記しております。</p> <p>具体的な取組につきましては、別添の「第4次健康きさらづ21取り組み一覧シート」にてご確認いただけます。</p> <p>90ページからは、国の評価指標と整合性を持たせた健康の評価が記載されております。</p> <p>98ページからは、計画の推進体制を説明しており、保健、医療関係者や、健康づくりの団体、住民組織団体の代表で組織した、木更津市健康づくり推進協議会と、庁内関係各課などの職員で組織した、健康きさらづ21年推進連絡会議の2つの組織が連携し、情報共有と協働を進めていきます。</p> <p>これらの健康づくりは保健分野だけではなく、地域全体で取り組む必要があります。健康無関心層も含め、誰もが自然に健康になれる社会環境の整備が求められています。皆様のご協力及び、忌憚のないご意見をお願いいたします。</p>
天野会長	<p>ただいまの説明にご質問・ご意見をお願いします。</p> <p>—質疑・応答なし—</p>
天野会長	<p>《議題3 令和6年度の実施結果及び評価・課題について》</p> <p>議題3 「令和6年度の実施結果及び評価・課題について」事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>カラーの、「第4次健康きさらづ21の健康目標及び令和6年度結果一覧表」という資料をご用意ください。</p> <p>こちらの表は、「第4次健康きさらづ21年の冊子90から96ページに記載されている健康目標について、計画策定時と年度ごとの数値を比較し、達成状況を、AからDで分類して評価したものとなります。</p> <p>一覧表の1ページ目から、最後の5ページ目にかけて、赤の枠で囲われている部分がございます。</p> <p>これらはすべて30歳代の健診の結果になります。</p> <p>適正体重を維持しているものの割合、肥満者の割合、朝食欠食の割合、睡眠で休養がとれているものの割合、適正量飲酒をしている者の割合、メタボリックシンドローム該当者の割合、脂質異常症の割合、糖尿病を強く疑われるものの割合、血糖コ</p>

	<p>ントロール不良者の割合、これらの項目については悪化しており、他の年代、例えば 40 から 74 歳の数値の変動よりもかなり大きいものとなっております。</p> <p>そのうち、肥満者の割合は、令和 4 年度、19.1%であったのが、令和 6 年度は 23.7% となっています。それに伴い、メタボリックシンドローム該当者の割合も増えています。</p> <p>また、脂質異常症の割合。糖尿病を強く疑われる者の割合、血糖コントロール不良者の割合も増え、血液データも悪くなっていることがわかります。</p> <p>さらに、朝食を欠食しているものの割合も増えています。朝食欠食をすると、脂肪が蓄積しやすく、肥満の原因になります。木更津市は、40 歳から 64 歳の若い年代で、心疾患を原因とする死亡が多い現状があるため、こういった 30 歳代の若い年代の現在の状況から考えると、今後それが加速していく可能性が予測できます。</p> <p>続きまして、緑の枠で囲まれている部分をご覧ください。肥満者の割合は、小中学生は減少傾向です。小児生活習慣病予防健診における LDL コレステロール有所見者の割合、HbA1c5.6 以上の者の割合については減少しています。これらの項目については、経年的に見て評価していく必要がありますが、改善傾向がうかがえると考えます。小児生活習慣病予防健診事後指導を実施している学校についてですが、市内全 30 校での実施となり、拡充しております。このような学校の地道な取り組みが結果に繋がっているのではないかと考えます。</p> <p>青い枠の部分をご覧ください。10 代における歯肉に炎症所見を有する者の割合ですが、急激に増加をしております。こちらについても、単年度だけではなく、経年的に見ていき評価していきたいと思っております。</p> <p>がん検診の受診率においては、肺がん検診と大腸がん検診を同日実施にしたり、予約のうまりやすい胃がん検診や、乳がん、子宮がんのセット検診の日程を増やしたりするなど、受診しやすい環境整備に取り組んだところ、受診率が向上しました。</p> <p>依然として、県内他市町村と比較して、受診率は低い状況ではありますので、さらなる受診率向上への取り組みが必要です。</p> <p>取り組みについての評価課題の報告は以上となります。</p>
天野会長	<p>ただいまの説明にご質問・ご意見をお願いします。</p> <p>一質疑・応答なし</p>
天野会長	<p>《議題4 令和 7 年度の取組について》</p> <p>議題4 「令和7年度の取組について」事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>令和 2 年 7 月 7 日に、計画の進捗管理・評価・検討を行う健康きさらづ 21 連絡会議を開催し、関係各課の令和 6 年度の取り組み結果を踏まえた、令和 7 年度の取り組みの方向性を共有確認いたしましたので、ご報告いたします。</p> <p>「第 4 次健康きさらづ 21 取組一覧シート」をお開きください。</p> <p>シートの一番右端は、各取り組みに対して、令和 6 年度、どのように取り組んだか、実際、実績を記載しております。</p> <p>取組一覧シートは、計画の実効性を高めることを目的に、計画の体系に合わせ、一覧にし、担当課や関係課がどのように取り組んでいくのか、その取り組みに対して、どのような目標を立てているのかを記しているものとなります。</p> <p>この取組一覧シートは、中間年となる令和 11 年度をめどに内容見直しを行う予定です。</p> <p>シートを使用し、令和 6 年度の取り組み結果を踏まえた、令和 7 年度の取り組みを説明します。</p> <p>本計画の推進にあたり、関係各課から「資料があれば、推進しやすい。」との意見を多数いただきましたので、健康きさらづ 21 推進連絡会議を通じて啓発資料を作成することとし、令和 6 年度は、適正体重、身体活動、睡眠、飲酒、骨粗鬆症予防、以下の 6 分野に関する啓発資料の作成に取り組みました。</p> <p>資料作成にあたっては、令和 6 年 8 月から 10 月にかけて、健康きさらづ 21 推進連絡会議委員より、素案に対する意見を多数いただきました。</p> <p>資料は、市民が手にとって理解しやすい内容とするため、レイアウトや情報量を調整し、シティブロモーション課のコンサルタントからの助言を踏まえ、改善を図りました。カラーの配布資料が作成した完成したものとなります。</p> <p>令和 7 年度は、関係各課の事業において、これらの啓発資料を市民の健康づくりの支援に積極的に活用していきたいと考えております。</p> <p>なお、今回作成した資料は大人向けのもので、小中学生向けの啓発資料については、現在作成中です。今後、学校栄養士や、養護教諭の先生方と連携しながら、完成、活用を目指す予定でおります。</p> <p>また、前計画である第3次計画までは、個人の行動変容を促す、健康施策を進めて参り</p>

	<p>ました。生活習慣病の発症予防・重症化予防において、健康意識の高い層への支援により、生活習慣の改善が見られるなどの効果を得られています。</p> <p>一方で、健康に対する関心や行動の意欲が低い、健康無関心層への対応は、これまでの枠組みだけでは十分に届かず、課題となっています。</p> <p>こうした方に対しては、情報を届けるだけではなく、自ら選ばなくても自然に健康になれるように、環境づくりや気づきのきっかけを生む取り組みが求められています。</p> <p>第4次計画は、新たな視点である。社会環境の質の向上にも注力し、健康無関心層を含むすべての市民が自然の流れの中で健康行動にアクセスできるよう、関係各課の体制構築に取り組んでいるところでございます。</p> <p>令和7年度は、JR木更津駅での階段アート設置や、エコ通勤の普及促進など、日常の移動の中で、自然に体を動かせるような環境整備。健康遊具の設置や、公園緑地の整備による地域での運動の場の提供についても、今後の検討課題として意識し、地域交流活動の支援や、まちづくり協議会の活性化を通じた住民同士の繋がりがづくりなど、関係各課との連携に取り組んで参ります。</p> <p>また、当課におきましては、事業所や地域で、体組成計や骨の健康状態が測れる機器、野菜摂取量がわかる機器などを活用した健康測定会の実施。</p> <p>厚生労働省が展開する、すこやか生活習慣国民運動であるスマートライフプロジェクトへの企業や団体の参加促進を図ります。</p> <p>食生活については、健康への関心の有無にかかわらず、誰もが自然に健康的な食品選択ができるよう、スーパー等の食品関連企業に対し、減塩や野菜摂取を意識した商品の取り扱いや陳列の工夫、店内でのポスター、レシピのパッケージなどを働きかけていきます。</p> <p>令和7年度は2店舗での実施を予定しており、買い物の中で望ましい選択ができる環境づくりを進めていきます。</p> <p>歯科保健においては、虫歯予防に効果のあるフッ素を溶かしたお水で、週に1回ブクブクうがいをする、フッ化物洗口事業を推進しています。小中学校での実施校を増やすことで、家庭環境や経済状況に左右されず、すべての子どもが等しく虫歯予防に取り組むことができるよう支援してまいります。</p> <p>本日お集まりの委員の皆様には、市の取組へのご意見や、また健康無関心層への働きかけのアイデアなど、忌憚のないご提案をいただければと思います。</p>
天野会長	ただいまの説明にご質問・ご意見をお願いします。
北原委員	<p>がん検診の受診率が、低いということですが、皆さんにがんの知識を持ってもらい、受診率を向上していきたいということですので、小中学生の子どもたちに標語を作ってもらおうのはどうでしょうか。</p> <p>小中学生の保護者の方達も一緒に、がんについての知識を勉強する機会にもなり、るし、がん検診の重要性を知る機会にもなるかと思うので、もしできれば、がん検診に関しても、作ってもらおうというのはいかがでしょうか。</p> <p>何か少しでも、皆さんに知ってもらえる機会になると思うのですが。</p>
事務局	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>本市のがん検診の受診率は、かなり低い状況現状があり、特に、働き盛り世代の人たちの受診を伸ばしていく必要性を感じております。今ご提案のあった小中学生の保護者の方の年代は、まさしくそのターゲット層であると考えます。実際、夏休みの宿題などで標語の宿題が出ると、保護者が一緒に勉強したり、考える機会になります。そのような機会があると、働き盛りの人たちに検診の重要さといったところも周知できるのではないかと考えます。</p>
天野会長	<p>他にご意見ありますか。</p> <p>本日お集まりの皆様は健康づくり推進者の代表としてご出席いただいておりますので、日頃感じている健康問題など、ご意見を一人ずつお願いします。</p>
佐野委員	<p>千葉県君津健康福祉センターの佐野です。君津健康福祉センターは木更津市、君津市、袖ヶ浦市、富津市の4市を管轄しており、この4市で、地域職域・健康推進協議会という協議会を持っております。</p> <p>協議会で、令和5年度から4年計画で働き盛りの生活習慣病の改善について取り組んでいるところです。計画を立てる前に地域の健康課題を見たところ、4市においては肥満や高血圧症に課題があるということが見えました。現在、減塩、運動、肥満についてのり</p>

	<p>ーフレット等を作っているところです。</p>
森脇委員	<p>千葉県君津児童相談所の森脇です。児童相談所は、第4次健康きさらづ21の中でも、「心の健康」の分野のところで、虐待防止のところを担っていると理解しております。児童相談所は虐待対応に追われており、なかなか、生活習慣改善というところに直接結びついていないのですが、実際の家庭の様子を見ますと、喫煙、肥満といった様々な課題を抱える保護者の方も多くいらっしゃいます。保護者の方の健康も含め、子どもの心の健康守るっていう取り組みも必要ですので、健康きさらづ21に寄与する取組があると良いと思って聞いておりました。</p>
天野会長	<p>君津木更津医師会の天野です。がん検診につきましては、予約しようと思っても定員がいっぱいだったり、アクセスが悪いという声が聞かれます。受診率向上に向けては機会の拡充が必要ではないかと考えます。また、コロナについてですが、一時期より予防接種の接種者が随分減っております。自治体によっても助成額に差があり、自己負担もあります。診療をしていると患者さんは多い現実があります。</p>
勝呂委員	<p>君津木更津歯科医師会の勝呂です。君津木更津歯科医師会として、口腔がん検診を行っています。近隣市では富津市、袖ヶ浦市、木更津市の3市で行っています。口腔がん検診は皆さんの、興味があるのか、富津市では500円の自己負担、袖ヶ浦市と木更津市は無料で行っています。例年、好評で、受診者も減らず、口腔がんというものに関心ある人が結構いらっしゃるのだと実感しています。なので、皆さん周知もしっかりされていると感じております。口腔がん検診は他のがん検診と違って、イベントみたいな形で宣伝しているので皆さん来てくれるのかなという印象があります。袖ヶ浦市はLINEを活用して、募集をかけてそのまま、申し込みできるような形で行っています。誰もが身近にできるものを媒体として使いながら行うのが受診者を増やすコツだと思います。あともう1つは、成人歯科健診という、歯科医師会と木更津市とで共同で行っている健診があります。実は話せば、歯科医院にくる健診は他にも沢山あります。市の健診でなくとも、トラック協会、衛生士会、公立学校の先生対象のものだったり、様々な協会の歯科健診の依頼が来ます。後期高齢者対象の事業もあります。色々なところで健診を行っておりますので、「どこかで健診を受けましたか」というチェック欄を入れても良いかもしれません。成人歯科健診が受けられる年代が若くなってきており、働いていると、どこか他のところで行っているかもしれません。歯科医院に通院していると「健診は受けなくても良いですか」と聞かれることもあります。目標が70%ですが、上げるのにはどうしたらいいかということも、一緒に考えていかなければならないと思います。</p>
柳井委員	<p>木更津薬剤師会薬業会の柳井です。薬局でお薬を出す立場としては、今回ここに出てきたような疾患、高血圧、心疾患、高コレステロール、腎臓病など様々な疾患の方にお薬を渡す際にアドバイスも行います。オンライン資格確認の方からも、健診の結果など、きめ細やかな情報が見られるようになってきていますので、今まで以上に、アドバイスをしっかり行い、相談しやすいような薬局であるように、会員の方に周知徹底をしていきたいと思っております。また、保健師さんとは、重複投与の事業等を一緒に行っており、対象者によっては使ってはいけない薬も、データを見てチェックするという取組も行っておりますので、そのようなことで病気を防げることがあるのではないかと思います。またお薬の正しい使い方といった観点からも、市民の皆様にご講演等を通じて周知していきたいと思っております。</p>
石原委員	<p>木更津市小中学校長会、木更津第三中学校の石原です。健康面ということでの子ども達の様子ですが、コロナ禍を経験してきた子ども達なので、体を動かす、運動する機会がなかなか無かった時期を過ごしてきています。ただ、どこの学校も、そのようなことの課題意識を持ち、子ども達が運動できる機会を多くしたり、体育で運動能力賞を取得させようとするなど取り組んでいるところです。あと、全体的な話で言いますと、今の子どもたちはスマートフォンやゲームに対して接点が多い状況があり、私個人的には、視力の低下が目立つと感じています。どの学校でも、</p>

	<p>眼鏡かけた子が昔に比べ多くなったと感じます。 また、アンケートをとると、睡眠時間が非常に短い現状があります。小学校・中学校は一番成長する時期ではあるのですが、私のいた中学校の調査では、6時間に満たないような生徒が半数近くいました。十分な睡眠時間を一番取らなくてはいけない時に取れていないということは、非常に大きな課題であると感じております。 このような取り組みを通して、少しでも改善できればと思っていますところです。</p>
岩埜委員	<p>木更津市教育研究会学校給食部会の部会長しております畑沢小学校の岩埜です。学校給食部会というのは木更津市の小中学校 30 校に給食を届けている栄養士や栄養教諭が集まった、研究団体となっております。 生活習慣病予防の学校給食部会の取り組みとしては、給食 1 食の食塩の量を 2.0 グラムに抑えるという活動しております。献立表で塩分量が書いてありますので保護者の方に周知しております。 また食育の取り組みとしては、バランスのよい食事を啓発するために、学校栄養教諭や栄養士が、学校に来て、食育の授業をしてくれているといった取り組みがあります。 今年度部会として、重点的に取り組んでいるのは、木更津市の有機米と有機味噌を使った給食を、1 月頃に提供する予定で、その啓発として、チラシや動画の作成、または、みそを使ったご家庭でもできるような簡単なレシピを作ろうと今取り組んでいる状況です。</p>
北原委員	<p>食生活改善サポーターの北原です。 よろしく願いいたします。 私たちの活動では、減塩・野菜摂取1日 350 グラム以上摂取を広める活動しています。知識では減塩しなければならないと知っているのですが、「なかなか減塩できない」「味が濃くなってしまう」という話をよく耳にします。 また、「野菜も食べなくてはいけない」と皆さんおっしゃるのですが、今野菜が高いです。ご夫婦でいらっしゃった方が、「この頃どうもトマトが出てこないんだけど」と奥さんに、おっしゃると奥さんより「ちょっと高いから出せないんだよね」というお話を聞いたりします。健康というのは知識だけでなく、経済的なことなどあらゆる要因が加味されて成されるものなのだ地域で活動していて、実感しています。 減塩に関しても、知らないうちに減塩ができるというのが一番理想で、やはりそれは企業さんに減塩のものを安く手に入りやすい状況を作っていただくのが良いと感じます。</p>
大久保委員	<p>スポーツ推進委員の大久保です。 私たちは、スポーツ推進課が実施するイベントのお手伝いをしています。 例えば 1 月は新春マラソン大会、5 月がグランドゴルフ、6 月がポッチャ、秋には、モルックなどを、予定しています。 参加される方は年配の方が多いのですが、お話し伺うと、普段から、週に 5 回ぐらいポッチャやモルックなど運動している方もいらっしゃいます。 今日のお話を伺うと、運動が習慣化されていない方は多いんだなっていうのを感じました。 あと、私個人のことでありますが、一昨年 11 月から、らぶ Fit に参加し始め、そしたら、今までよりずっと歩くことを意識するようになりました。1日 7000 歩達成すると 5 ポイントもらって、それがアクアコインを使えるお店で 5 円として使え、しかも、前に比べるとアクアコインに参加しているお店もとても増えたので、すごく、喜んでます。昨年からは山登りも始めたので、そのために、できるだけエスカレーターやエレベーターよりは、階段を使うなど日常での活動動作を増やしております。 せっかく先生がいらっしゃるので、ちょっとお聞きしたいのですが去年あたりから、50 歳以上の方は、带状疱疹の予防接種をしようということが、CMなどで周知されていますが、带状疱疹のワクチンを国が沢山入荷してしまったため、それを消費するために国が周知していと伺ったことがあるのですが実際のところはどうか。</p>
天野会長	<p>带状疱疹ワクチンを国が沢山入荷してしまったためというのはちょっと分からないのですが、带状疱疹に罹患すると相当な痛みが生じ、場合によっては神経にダメージが残ることでも長期間続くこともあります。ワクチンにも種類があり、効果持続期間の短いものと、長いものがあります。ただ、長いものについては、値段が高い。市からの助成もありますが、助成があってもかなり高いです。</p>
水島委員	<p>木更津市PTA連絡協議会の水島です。 私も大久保委員と同じように、アクアコインを貯める為に毎日 7000 歩あるいているので、夜帰って 6000 歩ぐらいだとあと 1000 歩と思い、夜、家の周りを歩いて 7000 歩に</p>

	<p>するなど、日々細々と続けております。 保護者の立場からの今の子供達の様子ですが、今の子どもは非常にスタイルがいいなあといつも思います。 学校で定期的に、健康診断とか歯科健診などを行っていただき、タイムリーに受診が必要な子には学校からお手紙をいただきます。親が気づかず、こんなに進んでいたのだと気づかされるお知らせをいただくので、大事に至らない前に子どもたちを受診させることができます。 あと、常日頃思っているのは、石原校長先生と全く同じ意見です。 今、子ども1人に対して、スマートフォン、スイッチ等のゲーム機をみんな必ず持っていたりします。テレビをつける時間が全く無くなり、ゲーム機に集中して寝るまで、そこから目が離さない。ですから、寝る時間ももちろん遅くなりますし、目もすごく悪くなります。これはどうにかならないのかなあと思いつつ、学校でタブレットも配給されておりますので、やっぱり学校に行っても画面を見る時間が増えてしまっています。視力の問題は、何とかならないのかなあと思っているところでございます。 あと、常日頃思っていることとして、がん検診にすごく興味はあり受けたいなあとは思っているのですが、仕事をしていますと受けに行く時間が無かったり、お休みを取らないといけなかったり、受けに行く機会がとても少なく、逃してしまうといったことを、毎年繰り返しているように感じます。なので、もう少し企業の方とも、従業員ががん検診を受けに行きやすくなるような話し合いをすとか、がん検診の場をもう少し増やしていただくとか、費用の問題もあるかと思いますが、受けに行きやすい体制があると良いと思っています。</p>
橋詰委員	<p>木更津市シニアクラブ連合会の橋爪です。 今日は市民会館で、芸能発表会が開催されており、芸人が沢山出演して、老人会もすごいと思えました。 公園を見てみると、利用者は犬の散歩やグランドゴルフを行っている老人だけです。子どもたちは誰も出てこないというのが、今の木更津の現状だと思います。 ですから、子ども達にもっともって公園利用してもらい、体力つけていただきたいと思えます。</p>
石野委員	<p>木更津市区長会連合会の石野です。 区長会連合会として、健康についての活動は特に行っていないのですが、メンバーはリタイアされた方ばかりなので、その方たちの健康も気になるころではあります。</p>
笹生委員	<p>木更津市農業協同組合の笹生です。 農協では職員も1年に1回は定期健康診断を受けています。 秋には希望者には、巡回の人間ドックということで、さらに基本項目が増えた健診を行っています。定期健康診断で異常が無いという人は極めて少ないというのが、実情です。 職員の中にも何人かを糖尿病などを発症している職員もいます。 そういった部分では、特定保健指導も行っているのですが職員の健康も気を配っていかねばならないところです。 また協同組合なので、組合を主体とした活動も行っております。年に1回、組合員等を対象とした健康診断を本店と公民館で行っております。組合員の健康を守ることも最重要課題だということで取り組んでいるのですが、以前はそれなりに受診者も多かったのですが、コロナを境として非常に受診者数がだんだん減ってきてしまっております。農協としてはせっかく行う事業ですので、受診者数を増やしたいと考えているところです。</p>
鶴岡委員	<p>木更津商工会議所の鶴岡です。商工会議所では会の役員、従業員さん向けに健康診断を毎年1回行っています。今年も8月20日に行いますが、健康推進課さんらにBodyを健診会場に持ってきていただいて、使っていただけるように対応していきたいと思っております。 受診者数は大体100名程度おまして、若干増えているという状況です。 胃のレントゲンについては、午前中しか受診ができないので午前中の早い時間が埋まってしまって、受けたくとも受けられないという方も若干いらっしゃいます。なので、2日間に分けて実施する必要があるかなど、今検討しているところでございます。 また、健康経営というものがありまして、協会けんぽに健康づくり宣言をしてもらうのですが、その宣言をして従業員の健康づくりのために色々な形で取り組んでいただき、優良法人認定を受けるといったものになります。そういうものの取得について推進しているところです。 優良法人認定をとりますとハローワークで求人募集する際に記載できますので、なかなか今、求人を出しても人が来ないという中、1つのプラス材料になります。そういったもの</p>

	<p>も推進をしながら、従業員さんの健康管理に事業者様も、関わってもらえるよう推進しているところです。</p>
岡田委員	<p>木更津市民生委員児童委員協議会、主任児童委員会の岡田です。 一番驚いたのが、がん検診の受診率が県でワーストということです。自分に置き換えて考えたときに、我が家にも30歳代の娘と息子がおりますが、がん検診を多分受けてないと思います。ちょうど忙しい年代であり、仕事を休むのが大変だったり、子育てで忙しかったりという中で、決められたがん検診を受けるというのは受けづらいのではないかということ、実感しています。 私もがん検診の予約を取りましたが、予約開始日に予約したら既に結構埋まっていました。決められた日にちの中で、仕事と調整しながらがん検診を受けるというのは、本当に大変だと思います。もう少し、誰でも受けられるような、日程をもうけるなど行ってもらえたら良いと思いました。 また一小中央地区で主任児童委員をしていますが、学校評議委員も行っており、学校と連絡を取り合い、子どもたちのことをご相談しながら、不登校の子や朝食が食べられていないような子など行政の方につなげていくような役割をさせていただいています。 子ども達を見ていると肥満も気になりますが、やせてる子もすごく多いと思います。朝食を食べられていない子どもが多いということですが、そのような子が、夏休み中大事な給食がなく、朝もお昼を食べられていないような子もいることを情報番組で聞きました。そのような子がいることは本当に大きな問題だと思います。1人でも多くの子どもたちがしっかりと寝られて、しっかり3食食べられる健康的な生活ができるように、少しでも力になればと思って日々活動しています。</p>
天野委員	<p>木更津市民生委員児童委員協議会の天野と申します。 民生委員協議会では、特段健康づくりに対する取り組み等を行っておりませんが、民生委員は見守り、必要に応じて訪問等にも伺います。 民生委員本人が健康でなければ、これも務まりません。民生委員、各自が健康づくりには気をつけていると私は信じております。 今までの話を聞き、今後我々の見守り、訪問したときに市のがん検診や健康診断に関する取り組みの周知を行っていただくことを、声かけすることが必要だと感じた次第です。</p>
鈴木委員	<p>木更津市社会福祉協議会の鈴木です。 私は健康も福祉の1つという、概念でした。今、地元の公園にボランティアを集めて、田んぼを作りました。このように、いろいろな分野のマッチングがあると思いますのでその辺を考えていきたいと思っています。 さっき出た带状疱疹ワクチンのことですが、私は5万5000で2回接種しました。 去年、私の友人が2人带状疱疹かかり、1人はね後遺症に苦しんでいます。私も心配し、高かったのですが打たせてもらいました。 あと、私は4年前がんになり、健康が一番良いと実感しました。がんになると家族が暗くなってしまいました。とにかく健康が一番です。</p>
天野会長	<p>皆様、貴重なご意見ありがとうございました。その他に事務局何かありますか。</p>
事務局	<p>特にございませぬ。</p>
天野会長	<p>それでは本日の議事を終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。これで議長の任をとかせていただき、事務局にお返しいたします。</p>
事務局	<p>私からは、今年度の協議会の開催について連絡させていただきます。今年度の健康づくり推進協議会は年1回の予定でありますが、協議会内で検討が必要な事項が生じた場合は開催させていただく場合もございます。その際は連絡させていただきます。 以上をもちまして、令和7年度第1回木更津市健康づくり推進協議会を閉会させていただきます。長時間にわたるご審議、ありがとうございました。</p> <p>《閉会》</p>